

山加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
スーパー農道	本江橋の欄干の錆がひどいので、塗装してほしい。また、道路標識が2つ倒れているので対応を。	現地を確認します。
水道管	10年ほど前から赤い錆で水が濁り、その都度洗浄してもらうが、きれいな状態はしばらくしか持たない。また、2年ほど前から年に数回管の破裂による道路上の水道漏れがあり、その都度補修はされるが、水道管自体が古く、すでに限界が来ている。	確認して検討させていただきます。
街灯設置要望	小森地内は現在2本しかなく、夜暗いので設置してほしい。要望方法は、語る会で言えばいい？市長への手紙？	市は設置費用を一部補助しますが、あくまで設置は町内会となり、電気代も町内会負担になりますので、町内会長を通じて建設課に申請していただきたいと思います。
がん検診無料クーポン券	ありがたいが、今年だけ試験的に実施するもの？案内は来る？	来年度以降も続けたいと思います。なお、案内は5月中に対象者全員に発送します。
事故防止対策	京都で暴走車による事故が発生し死者が出た。財政厳しい折とは思いますが、5～6年に一度でもいいので、外側線の塗り替えをお願いしたい。	予算の中で優先順位を定めて対応しますので、要望箇所がありましたら生活環境課に連絡してください。
土砂災害ハザードマップ	本江は地すべり地帯に指定されており、県で補強されたが、以前の補強と今の補強では差があるので、ハザードマップ作成の際は、新しい基準でクリアしているかしっかり調べてほしい。	従来設置しているものについては、急傾斜地対策工事に係る基準を満たしていると県から聞いていますが、再度確認したいと思います。
本江遺跡	2～3年前、トイレ取り壊しの話聞いたと思うが、市では把握している？また、ステンレスの箱があるが、中身は空っぽなので撤去すべき。	市ではトイレ取り壊しの話は聞いていませんので、確認します。また、ステンレスの箱の件もあわせて確認します。
有害鳥獣	確実に増えているので、調査をして駆除に力を入れてほしい。今まで食べていかなかったものまで食べていくので、これ以上増えないような対策をお願いしたい。	分かりました。
道路補修	本江遺跡から武内プレスに下る道路が傷んでいる。地元から要望をあげないと、市は補修しないのか？	要望をあげてほしいと思います。すぐ対応できるかは分かりませんが、現地を確認します。
土地売却時における事前連絡	土地の売却により誰が住んでいるのか分からない状態で、部落の崩壊へ突き進んでいる。難しいと思うが、土地を売る際は町内会長に事前に知らせるようにできないか。	市が売却前に知り得る情報は農地のみで、宅地は登記後になります。但し、農地についても個人情報保護の観点からお知らせすることは難しいので、集落内の皆さんでやっていただきたいと思います。
災害時の要援護	市長から一人も見逃さない要援護者の支援マップ作りの話があったが、町場は津波が来ると一発でやられる感じがする。要援護者を助けるには高台に移転するのが一番良いと思うが、市ではどう考える？	平日の日中は若い人がいないので、「高齢者の方で高齢者の方を」というのが現状で、どこに誰が住んでいるかを地域で知っておくことが、いざという時に有効だと思います。西加積地区では、知らない人がいないように知恵を出し合って対策を進める動きがありますので、自治会・地区自治会間で情報交換してお互いに良いものを取り入れていくことが一番良いと考えています。
孤独死	一人で死んでいけない状態に。	核家族化、未婚者増により今後ますます増えると思います。市では、新聞・郵便物配達者からの情報やお願いしてある一人暮らし高齢者の隣近所からの情報により、なるべく早く異変が分かるようにと考えていますが、若い一人暮らしの方でも病気はありますので、何をしなければいけないかはつきりしません。日頃から町内で相談していただき、民生委員の協力も得ながら、社会福祉協議会と市と皆さんで孤独死のない社会にしたいと考えています。
コミュニティバス	当初は手をあげると停まってくれていたが、今はバス停まで行かなくてはいけない。山加積の場合、交通量が少ないので、柔軟に停ましてほしい。また、もう少し朝早い、夜遅い便になれば利用しやすい。	H22のアンケート調査の際に要望があったので、H23から大日室山・小森ルートでスーパー農道より山側の65歳以上の高齢者と障がい者は、自宅から路線まで距離があり、バス停間隔が長く、安全な箇所である条件を満たせば、申請によりバス停を設置することにしておりますので、生活環境課にご相談ください。市役所まで来られるのが大変であれば、ご自宅に伺います。また、バスの時間については、皆さんのご要望やJRとのつなぎ等を考慮して毎年改善しておりますので、要望をあげてください。

山加積地区の主な提言等と進捗状況

提言等の項目	H24春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
道路にはみ出ている枝の伐採	山加積の人口は減っており、高齢化している。公共事業として伐採をお願いしたい。	民有地で個人財産なので、行政は立ち入れません。どうしても通行に支障をきたす場合は、その部分だけ了承を得て伐採することはあり得るかもしれません。
公共施設の位置	津波に一番危険なJR線海側に集中している。将来建て替える際、位置はそのまま？	現時点では、将来的な展望はまだありませんが、市庁舎・大ホールなど鉄筋コンクリートの耐用年数は70年なので、まだ20年くらいは持たせる必要があると思います。今のところ市役所の移転や公共施設の集約化などについて検討する見通しはありませんが、総合計画や都市計画を作る際に、皆さん方のご意見をお聞きする機会を持てると思います。
国民健康保険	高い保険税を払ってきたが、あまり病院に行くことはない。見返りはないのか？	大抵の場合、年を重ねると払った分以上にサービスを受けられることになると思います。
趣味への助成	「くらしの窓」に参加しており、まず見るのが勉強なので県外の美術館等をまわっているが、費用がかかる。助成はないのか？	博物館で年中行事を行っているほか、美術協会等によるイベントも博物館に限らず、いろいろなところで開催されています。なお、市内には働く婦人の家等いろいろな施設で教室を開催しており、自主サークルもあります。